

草津市立新クリーンセンター  
市民活動スペース  
活用ワーキンググループ

第1回

日時 平成29年4月12日(水)

14:00~15:30

場所 市役所8階大会議室

参加者 13名



当日のプログラム

1. あいさつ
2. ワーキンググループの趣旨と施設概要
  - ①ワーキンググループの趣旨
  - ②施設概要
  - ③ワーキンググループの具体的な進め方
3. ワーキンググループ参加者の日頃の活動等
  - ・各団体の取組内容
4. 意見交換
  - ・意見交換
  - ・次回のスケジュール確定



## ワーキンググループ参加者の日頃の活動を通して

- ・ごみ問題は大きな課題。市内のごみを如何に減らしていくかは分別から資源化がポイント。
- ・新クリーンセンターの直近に里山が位置することから、里山の活用から環境問題を考えたい。
- ・新クリーンセンターの特徴（発電施設や余熱利用等）、屋上緑化、こどもターゲットというコンセプトとつなぐ活動を提案したい。
- ・新クリーンセンターが立地する馬場町は、山あり、田んぼあり、美しい風景が残っている。これらの貴重な地域資源を保全していく姿勢で関わっていききたい。
- ・地元企業として協力可能な取組について考えていきたい。
- ・新クリーンセンターにある多目的スペース、緑化スペースを幅広い活動に活用していききたい。



## 意見交換

- ・ごみが廃棄されることを前提に議論が進まないよう、ごみを出さないライフスタイル、消費行動、企業活動等について考えいきたい。ごみを出さない、長く使えるものを消費するといった活動事例を見たい。
- ・これからは循環型社会、エネルギー使用を控えた低炭素型社会の形成に向けた取組が重要視されている。新クリーンセンターにおけるエネルギー使用量、環境負荷軽減など、施設スペック詳細をご紹介いただきたい。
- ・新クリーンセンター横の里山活用の可能性について、情報提供をお願いしたい。

### 次回（第2回）日程

日時 平成29年6月21日（水）

14:00～15:30

場所 市役所5階502会議室

内容 ① 前回（第1回）の宿題

- ・新クリーンセンターの詳細
- ・余熱利用の可能性
- ・低炭素社会、ごみゼロ社会形成に向けた取組課題

② 循環型社会形成に向けた取組課題

③ ごみ減量に向けた取組課題

④ 取組事例の紹介

